

## 冬の磯浜

最近の磯浜は、風が強く荒れ模様の日が多くなっています。外海に面した岩場には強い波が打ちつけています（写真1）。先日、波静かな日をねらって岩場においてみると岩の表面は茶色に覆われていました（写真2）。これは、茶色の海藻が茂っているためです。一部を採集して持ち帰って調べたところ、アマノリ類のスサビノリに近い種類だとわかりましたが、それ以上は不明でした（写真3）。さて、スサビノリといえば、食用ノリの原料となる海藻です。冬から春先に海で養殖され、板ノリ（写真4）に加工されます。大阪湾でもノリの養殖が行われ、これから収穫の時期を迎えます。寒い日が続く今の季節、ノリ養殖と合わせ磯浜の風物詩です。



写真4



写真1



写真2



写真3

